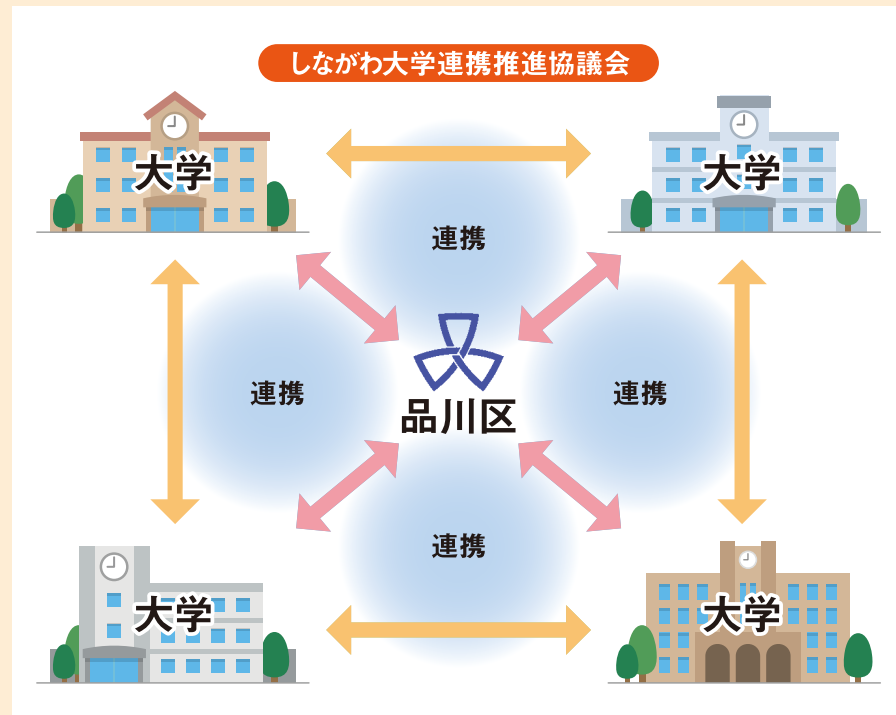


しながわ大学連携推進協議会について

1 成り立ち

かねてより、品川区と大学等の間では様々な事業協力が行われ、大学の教員・学生の教育力を具体的に地域活動やまちづくりに活かせるよう、個々に包括協定を締結してきました。区と大学とのより円滑な連携に加え、大学間の連携も推進するべく、平成29年2月に「しながわ大学連携推進協議会」を設立しました。



2 目的

品川区と大学が、包括的な連携のもと、教育・文化、健康・福祉、産業・観光、環境、まちづくり等の政策で協力し、区における地域社会の課題解決及び大学の教育・研究機能の向上を図り、もって地域社会の発展を図ることを目的としています。

3 会員（包括協定締結順）（令和7年3月現在）

- ・星薬科大学 (H24.10.25 締結)
- ・立正大学 (H25.11.8 締結)
- ・清泉女子大学 (H27.3.18 締結)
- ・昭和大学 (H28.4.22 締結)
- ・東京医療保健大学 (H30.6.1 締結)
- ・東京都立産業技術大学院大学 (H30.8.23 締結)
- ・品川区

4 取り組み

区および会員大学間の連携についての意見交換や、関係機関（他大学、企業、地域団体等）との情報交換を行います。

品川区と大学の連携について

活動事例①

FOR THE KIDS （立正大学と星薬科大学の共催事業）

品川区内の小学生を対象に、大学教員や学生による小学生向け講座を実施しました。学習に対する興味や関心を高め、品川区に愛着を持つことができる学びの機会を提供しました。



活動事例②

ケーブルテレビ品川との地域連携番組「しながわ風情」 （清泉女子大学）

ケーブルテレビ品川の地域連携番組「しながわ風情」に学生が出演し、品川の魅力を発信しました。若い世代が地域に関心を持ち、地域活動へ参加することを促進しました。



品川区では、会員大学との連携についての情報交換・意見交換の促進のため、関係機関等からの相談対応を行っています。

しながわ大学連携推進協議会

発行：品川区区長室総務課
編集協力：しながわ大学連携推進協議会
〒140-8715 品川区広町2-1-36
TEL.03-5742-6625 FAX.03-3774-6356
<https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>



大学等との
協働推進事業は
こちらから
ご覧ください。

品川区と大学との 連携推進



しながわ大学連携推進協議会 会員大学の紹介

星薬科大学

星薬科大学は、創立者星一が明治44(1911)年に星製薬株式会社を設立し、社内に教育部門を設け全人教育を開始したことを起源としています。

創立者の理念「本学は、薬学を通じて、世界に奉仕する人材育成の揺籃である」を建学の精神として、臨床の現場において高度な専門性を発揮できる薬剤師の養成および薬学を基礎とし、生命・健康を科学し創薬研究・開発に携わる人材の育成を目指しています。

区との連携事業または地域貢献活動

公開講座及び地域貢献活動

品川区との共催により地域住民を対象とした公開講座を実施しています。学内にある薬用植物園を活用し、講義と薬草見学を行う「薬草見学会」や、先端科学に関する各界の第一人者を講演者に学生及び教職員も対象とする「先端科学創造シンポジウム」を開催しています。また本協議会の会員大学である立正大学と共催で開催した小学生対象の公開講座「For the Kids」では、薬用植物園の藍の葉を使用した染物ワークショップ等を行い、植物に含まれる成分や化学反応についての学びと体験を提供しました。

本学教員(薬剤師)が品川区学校薬剤師会に所属し、学校環境衛生検査、「薬物乱用防止」授業、あるいは学校保健委員会等で協力しています。さらに、品川区、品川区薬剤師会との共催で毎年開催している「薬と健康の週間」にちなんだイベントにも協力しています。



星薬科大学 総務部 〒142-8501 東京都品川区荏原 2-4-41
TEL.03-3786-1011 URL.https://www.hoshi.ac.jp/site/

立正大学

立正大学は日蓮宗の教育機関・飯高檀林を淵源とし、1872年の創立以来、持続可能でより良い豊かな平和社会を築くため「モラリスト×エキスパート」を養成することを教育の目標とし、豊かな人間性と高い専門性を兼ね備える人材を育成していきます。また、品川地域の課題解決に取り組み、地域に根ざした大学として更なる発展を遂げたいと考えています。

区との連携事業または地域貢献活動

しながわ防災学校×立正大学連続講座防災ワークショップ

品川区との共催事業として、しながわ防災学校講師と立正大学教授による連続講座を開催しました。グループワークを交えながら地域防災について学べる講座となっており、首都直下地震における対応や避難所で起こり得る課題とその対応方法について学びました。またハザードマップを使用した自然災害の学習では地図から坂や凹凸を読み取り、どこにリスクが潜んでいるか参加者によるディスカッションも行われました。

参加者からは「積極的に地域の方と協力しながら、避難所を運営する大切さを再認識した」「ハザードマップを読み解きながら危険な場所を確認し、新たな視点で災害に備えなければならないことに気付けた」といったお声をいただきました。

今後も年代や性別問わず様々な方にご参加いただける防災プログラムを確立していきます。



立正大学 研究推進・社会貢献課(品川担当) 〒141-8602 東京都品川区大崎 4-2-16
TEL.03-3492-8152 URL.https://www.ris.ac.jp/

清泉女子大学

清泉女子大学は、スペイン発祥の聖心侍女修道会が礎となり1950年に設立された、カトリック女子大学です。キリスト教ヒューマニズムを建学の精神として「まことの知・まことの愛」を探究し、実践・体現することを目指しています。

2025年4月より、70年の歴史ある文学部を母体とした「総合文化学部」「地球市民学部」2学部となり、変化の激しい現代においても、自分らしく「生き抜く」力を学生たちが身につけられるように「進化」します。

区との連携事業または地域貢献活動

本館(旧島津家本邸)見学ツアー

本館として使用している国の重要文化財「旧島津家本邸」の一般公開見学ツアーを開催しています。春季、秋季と実施している同ツアーでは、毎回多くの方からお申し込みをいただき、抽選を経て年間約1,000名の方々をお招きして本館と奥庭の魅力をご紹介します。

“日本の西洋建築の父”ジョサイア・コンドル氏により設計された本館は、現存する住宅建築作品として学術上、芸術上の歴史的価値が高いといわれています。この建物の魅力を余すところなくお伝えできるようガイドを務めるのは本学の学生です。一人ひとりが創意工夫し、自分らしさを発揮したご案内の方法や、マニュアルによらない細やかなホスピタリティに対し、参加された方からは「学生が事前に学び、それをどう伝えるか、一生懸命さが伝わった」「見学中も気を配ってくださり、快適に見学ができた」等のお声をいただいています。



清泉女子大学 学長室 〒141-8642 東京都品川区東五反田 3-16-21
TEL.03-3447-5551 URL.https://www.seisen-u.ac.jp/

昭和大学

昭和大学は、創設者である上條秀介博士の「国民の健康に親身になって尽くせる臨床医家を養成する」という願いのもとに設立され2023年に95周年を迎えました。現在は、医学部・歯学部・薬学部および保健医療学部の4学部からなる医系総合大学に発展し、建学以来受け継がれてきた「至誠一貫」の精神を体現し、真心を持って国民一人ひとりの健康を守り、社会に貢献できる医療人を育成することを本学の使命としています。

区との連携事業または地域貢献活動

近隣小学校の児童に対する校外授業実施

旗の台キャンパスでは品川区内の児童を対象にした体験学習を実施しています。

本学の医学部・歯学部・薬学部・保健医療学部の教員が、品川区立の第二延山小学校と清水台小学校の児童を対象に医療に携わる人たちを身近に感じてもらうための校外授業を行っています。教員による指導のもと、医師・歯科医師・薬剤師・看護師・理学療法士・作業療法士の仕事を理解し、体験するために各仕事の役割を説明した後、シミュレーター・歯型模型・自動具などを用いた体験や命に係わる講演を実施しています。講演後のアンケートでは「医療系の仕事に就いている方の思いやりを学んだ」「命の大切さや、人との繋がりを理解することができた」などの感想をいただきました。

本学は地域社会への貢献を目指し、今後も積極的に近隣の小学校や地域の方々と交流を図っていきます。



昭和大学 〒142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8
TEL.03-3784-8000(代表) URL.https://www.showa-u.ac.jp/

東京医療保健大学

東京医療保健大学は、「いのち」「思いやり」「きずな」「愛」を尊重する心を持った医人を育成するため、2005年に誕生しました。現在は、5学部7学科、4研究科、2専攻科を有し、看護師養成者数では国内最大規模の医療系大学に発展しました。「多様性を受け止める開かれた大学」を目指し、全学一丸となって教育・研究・社会貢献に取り組めます。

区との連携事業または地域貢献活動

公開講座を大学祭と同日開催

東京医療保健大学 五反田キャンパスでは、地域の皆様への幅広い分野の地域貢献や、研究・教育成果の発信を目指しています。今回の品川区との連携講座は、様々な世代の方々と広く交流を深めることを目的に、大学祭と同日に開催しました。

講座では、加齢に伴う筋力低下に関する講演「貯金も大事ですが貯「筋」も忘れずに～サルコペニアについて学びましょう～」と、幼少期から思春期の親子関係をテーマとした『どうして子どもは「うんち」が好き?～心理学を使って楽しくさぐりましょう～』を実施。さらに、大学祭では、VR映像やシミュレーション機器を用いた「看護体験」、骨密度測定や救急医療体験など医療系大学ならではの企画を多数実施しました。講座と大学祭の両方に多くの方が参加され、地域と大学の交流を促進する機会となりました。

今後も品川区との連携を通じて、ヘルスケア関連の情報を発信し、幅広い世代の「健康づくり」のサポートに貢献してまいります。



東京医療保健大学 企画部 〒141-8648 東京都品川区東五反田 4-1-17
TEL.03-5421-7655 URL.https://www.thcu.ac.jp/

東京都立産業技術大学院大学

東京都公立大学法人が運営する専門職大学院であり、国内外の産業技術分野において活躍できる高度で専門的な知識・スキルと実務遂行能力を備えた高度専門職業人の養成を目的としています。これまでも数多くのITエンジニアやデザインエンジニア、事業イノベーターを育成し、産業振興に貢献しています。

区との連携事業または地域貢献活動

産学連携事業や生涯学習講座等の実施

本学では、平成19年度に「品川区と産業技術大学院大学の相互協力に関する協定」を締結して以降、区内のものづくり系企業を中心とした産業振興の推進を目的に、区内事業者を対象にした新規事業開発や経営改善に関するセミナーや演習を実施してきました。加えて、平成30年度に包括協定を締結し、産学連携事業を推進しています。

また、生涯学習事業「しながわ学びの杜」において、幅広い区民の皆様を対象に、本学の特色を活かした、ICT、ものづくり・デザイン、起業・新規事業創出・事業承継に関する公開講座を継続的に実施しております。

今後も、「しながわ大学連携推進協議会」加盟の各大学と連携・協力し、これまでの取組を更に充実させながら、品川区の発展に貢献できるよう進めて参ります。



東京都立産業技術大学院大学 管理部管理課社会連携係 〒140-0011 東京都品川区東大井 1-10-40
TEL.03-3472-7833 URL.https://aiit.ac.jp/